

一般社団法人 神奈川県トラック協会青年部会

2024年度 第2回臨時総会 次第

1. 開 会
2. 部会長挨拶
3. 御来賓紹介
4. 議長選出
5. 総会定足数の確認及び総会成立の報告
6. 議事録作成人及び議事録署名人の指名
7. 資料確認
8. 議案審議

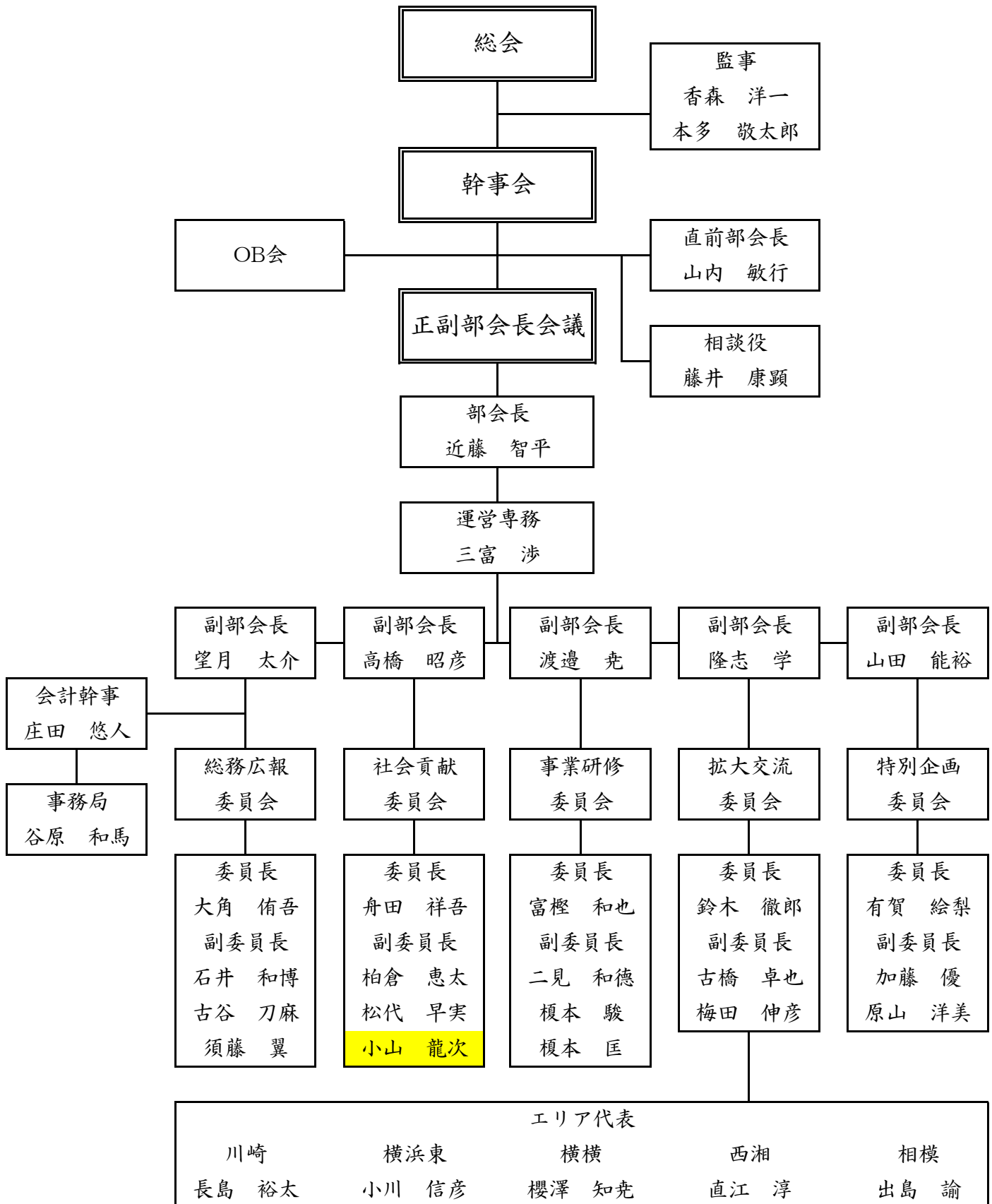
| | |
|-------|----------------------|
| 第1号議案 | 2025年度 役員幹事追加(案)承認の件 |
| 第2号議案 | 2025年度 事業計画(案)承認の件 |
| 第3号議案 | 2025年度 事業予算(案)承認の件 |
| 第4号議案 | その他 |
9. 次年度部会長挨拶
10. 御来賓挨拶
11. 閉 会

一般社団法人神奈川県トラック協会 青年部会
2025年度役員幹事追加(案)

| No. | 部会役職名 | 氏名 | 会社名 | 会社役職名 | 所属エリア |
|-----|--------------|--------|-----------------------------|----------------|-------|
| 1 | 部会長 | 近藤 智平 | 夏島運輸(株) | 代表取締役 | 横横 |
| 2 | 副部会長(総務広報担当) | 望月 太介 | 望月運輸(株) | 取締役 | 横横 |
| 3 | 副部会長(社会貢献担当) | 高橋 昭彦 | (株)宮島運輸 | 常務取締役統括部長 | 横横 |
| 4 | 副部会長(事業研修担当) | 渡邊 亮 | 関東中央運輸倉庫(株) | 代表取締役 | 横浜東 |
| 5 | 副部会長(拡大交流担当) | 隆志 学 | タカシ運輸(株) | 代表取締役 | 川崎 |
| 6 | 副部会長(特別企画担当) | 山田 能裕 | 盛徳建設運輸(株) | 代表取締役 | 横横 |
| 7 | 運営専務 | 三富 涉 | (有)星野運輸 | 代表取締役 | 横横 |
| 8 | 監事 | 香森 洋一 | 神栄運輸(株) | 代表取締役 | 横横 |
| 9 | 監事 | 本多 敬太郎 | (株)アジア物流 | 専務取締役 | 相模 |
| 10 | 会計幹事 | 庄田 悠人 | (株)ケイ環境企画 | 取締役 | 横横 |
| 11 | 総務広報委員長 | 大角 侑吾 | 鈴信運送(株) | 高南事業部長 | 西湘 |
| 12 | 総務広報副委員長 | 石井 和博 | (株)新横浜運送 | 専務取締役 | 川崎 |
| 13 | 総務広報副委員長 | 古谷 刀麻 | (株)アクティブプランニング | | 横横 |
| 14 | 総務広報副委員長 | 須藤 翼 | 須藤開発興業(株) | 取締役 | 川崎 |
| 15 | 社会貢献委員長 | 舟田 祥吾 | 舟田運送(有) | 取締役 | 横横 |
| 16 | 社会貢献副委員長 | 柏倉 恵太 | 三共運輸(株) | 専務取締役 | 横横 |
| 17 | 社会貢献副委員長 | 松代 早実 | (株)Fast substance logistics | 代表取締役 | 川崎 |
| 18 | 社会貢献副委員長 | 小山 龍次 | スワ運輸(株) | 代表取締役 | 相模 |
| 19 | 事業研修委員長 | 富樫 和也 | (株)京浜トレーディング | 課長 | 横浜東 |
| 20 | 事業研修副委員長 | 二見 和徳 | 二徳運輸倉庫(株) | 代表取締役 | 西湘 |
| 21 | 事業研修副委員長 | 榎本 駿 | 栄光コンテナ輸送(株) | 係長 | 横横 |
| 22 | 事業研修副委員長 | 榎本 匡 | 夏島運輸(株) | 取締役戦略企画部 | 相模 |
| 23 | 拡大交流委員長 | 鈴木 徹郎 | 三共陸上輸送(株) | 専務取締役 | 川崎 |
| 24 | 拡大交流副委員長 | 古橋 卓也 | (株)いずみ重機 | 専務取締役 | 横横 |
| 25 | 拡大交流副委員長 | 梅田 伸彦 | (株)ワークステーション | 顧問 | 横浜東 |
| 26 | 特別企画委員長 | 有賀 絵梨 | (株)大三ロジテック | 経営戦略室室長 | 横浜東 |
| 27 | 特別企画副委員長 | 加藤 優 | (有)博栄運輸 | 代表取締役 | 横浜東 |
| 28 | 特別企画副委員長 | 原山 洋美 | (有)杉之間サービス | | 横横 |
| 29 | 川崎エリア代表 | 長島 裕太 | (株)マルストランスポートエーション | 課長 | 川崎 |
| 30 | 横浜東エリア代表 | 小川 信彦 | (株)協和商会 | 代表取締役 | 横浜東 |
| 31 | 横横エリア代表 | 櫻澤 知亮 | マルモ通産(株) | CMO/マーケティング責任者 | 横横 |
| 32 | 西湘エリア代表 | 直江 淳 | (株)藤特殊 | | 西湘 |
| 33 | 相模エリア代表 | 出島 諭 | 産愛運送(株) | 代表取締役 | 相模 |
| 34 | 直前部会長 | 山内 敏行 | 大湯運送(株) | 代表取締役 | 横横 |
| 35 | 相談役 | 藤井 康顕 | (株)関根エンタープライズEXT | 代表取締役 | 横浜東 |

※直前部会長及び相談役は幹事に含まない

一般社団法人神奈川県トラック協会 青年部会
2025年度 役員幹事追加(案)



第2号議案

2025年度 一般社団法人神奈川県トラック協会 青年部会 事業計画（案）

（一社）神奈川県トラック協会 青年部会
2025年度部会長所信

『新時代の旗手となれ』

当部会は、1989年の創設以来、先輩たちが培ってきた熱意と知恵を基盤に、数々の試練を乗り越えながら歩みを続けてまいりました。昨年度、部会長就任の際には先人の足跡に深い敬意を表すとともに、新たな時代の課題に果敢に取り組む決意を新たにいたしました。本年度も、その不変の理念を胸に、さらなる成長を目指し、重い責任と確固たる決意で未来へと進む所存です。

世界は、ポスト・パンデミックの混乱から徐々に再生の兆しを見せる一方、地政学的な緊張、環境の変動、エネルギー資源の不足といった、かつてない困難に直面しています。国内においても、インフレーションの影響やサプライチェーンの再構築が急務となる中、物流業界は働き方改革関連法および物流改正法の下、労働環境の改善とデジタルトランスフォーメーションの推進が求められています。輸送形態の革新、運賃体系の見直し、そして現場で働く皆様の賃金や福利の向上は、今すぐ取り組むべき重要な課題です。

このような激動の時代に、私たち青年世代は、流れに逆らうのではなく、逆境を乗り越えるチャンスと捉える必要があります。知識と技術は、与えられるものではなく、日々の努力と挑戦の中で磨かれるものです。迅速に情報を収集し、その本質を理解し、企業活動に生かすことこそ、個々の弱点を力に変える唯一の道であります。前年度掲げた「みえる、わかる、できる、かわる」のサイクルをさらに深化させ、「わかる化」と「誰でもできる化」を徹底することで、各会員の能力を高め、組織全体の変革へつなげていきたいと考えています。会員一人ひとりが自らの無限の可能性を信じ、その可能性を具体的な行動に結びつけることが、我々の明るい未来を創る原動力となるのです。

青年部会は、「業界を担う次世代の人材育成」という大きな使命のもと設立されました。先輩方が情熱を注いで築いてこられた理念を再確認し、現代の技術革新や変化に柔軟に対応するため、原点への回帰と同時に革新を進める組織運営を推進してまいります。会議、研修、社会貢献活動といった各種取り組みは、単なる業務ではなく、未来への投資として、会員各自が時間とエネルギーを注ぐ大切な機会です。こうした活動こそが、青年部会を新たな時代へと導く力になると信じています。

本年度は、スローガンを『新時代の旗手となれ』とし、私たちはそれぞれの意志と行動で未来を切り拓き、どんな困難にも立ち向かう覚悟と先駆者としての自覚を創出する一年といたします。青年世代の情熱と潜在能力は無限であり、その力は企業の発展のみならず、多くの人を幸せにし、延いては業界全体の進歩を支える大切な原動力となるでしょう。

最後に、日頃より多大なるご支援とご尽力をいただいている皆様に心より感謝申し上げます。2025年度が、会員の皆様にとって実り多く、希望に満ちた一步となることを約束いたします。新たな一年、共に楽しく歩んで参りましょう。

2025年3月2日

一般社団法人神奈川県トラック協会青年部会

2025年度 部会長 近藤 智平

第2号議案

委員会職掌分担

合同委員会（00）

構成は複数委員会の合同とし、当部会及び協会から依頼される事業運営の必要性に応じて開催する。なお、当該委員会は運営専務が統括する。

1. 部会長が指定した青年部会事業の設営、運営に係る業務
2. 協会から依頼される事業運営に係る補佐業務
3. SDGsの実施
4. OB会に関する業務
5. 上記に係る一切の業務

総務広報委員会（01）

各事業を円滑且つ的確に行うため、基軸委員会として綿密な工程管理を基に各委員会からの計画や報告を管理する。また、広報を通じて青年部会活動の活性化を図る。

1. 総会・幹事会等の各種会議の設営と運営
2. 会議運営に係る各委員会からの窓口業務、資料精査及び工程管理
3. ペーパーレス化等を通じた会議運営とクラウドへの資料管理
4. 各委員会・各エリアの予算管理及び会計監査
5. 部会内への広報活動の検討及び実施
6. SDGsの実施
7. 各エリアに関する業務
8. OB会に関する業務
9. 上記に係る一切の業務

社会貢献委員会（02）

業界団体として求められる交通安全活動、地域貢献活動等の実施。復興支援、災害対策及び緊急物資輸送について理解を深める。

1. 交通安全事業の検討及び実施
2. 社会貢献事業の検討及び実施
3. 児童養護施設支援事業の検討及び実施
4. 地域イベントへの参加の検討及び実施
5. 復興支援、防災関連事業の検討及び実施

6. SDG s の実施
7. 各エリアに関する業務
8. OB会に関する業務
9. 上記に係る一切の業務

事業研修委員会（03）

会員及び会員企業の発展に寄与する学びの機会を提供する。国内の物流及びデジタル化への理解を深める。

1. 時流を学ぶ研修会の検討及び実施
2. 県議会議員との合同勉強会の検討及び実施
3. 県外視察研修会の検討及び実施
4. SDG s の実施
5. 各エリアに関する業務
6. OB会に関する業務
7. 上記に係る一切の業務

拡大交流委員会（04）

各エリアと協働し、一人でも多くの会員を増やす活動を実施。交流会を開催し、会員相互の関係を深め青年部会活動の価値向上を図る。

1. 会員拡大事業の検討及び実施
2. 企業情報付き会員名簿の管理及び更新
3. 交流会等を通じた会の活性化の検討及び実施
4. 新入会員の参加促進及びアカデミーの開催
5. SDG s の実施
6. 各エリアの拡大及び活性に関する業務
7. OB会に関する業務
8. 上記に係る一切の業務

特別企画委員会（05）

令和8年度関東ブロック大会に向けた準備を行う。トラックフェスタを開催するため、全会員を巻き込みあらゆる手法をもって成功に導く。

1. 令和8年度関東ブロック大会の企画立案及び実施に向けた一切の業務

2. トラックフェスタの事業内容検討及び実施
3. 外部関係諸団体との調整
4. 対外への広報活動の実施
5. SDGsの実施
6. 各エリアに関する業務
7. OB会に関する業務
8. 上記に係る一切の業務

2025年度 一般社団法人 神奈川県トラック協会 青年部会 年間予定表 (案)

| 月 | 幹事会 | 総務広報委員会 | 社会貢献委員会 | 事業研修委員会 | 拡大交流委員会 | 特別企画委員会 | 全ト協・関ト協関係 |
|-----|----------------|--------------------------|----------|---------|---------|---------|-------------------------------|
| 4月 | 17日 (第3木曜日) | | | | | | 4/4 関ト協第1回正副会長会 |
| 5月 | 15日 (第3木曜日) | 第1回全体会議 通常総会 | | 第1回研修会 | 会員交流会 | | 5/9 関ト協第1回常任幹事会 |
| 6月 | 19日 (第3木曜日) | | | | | | 6/13 関ト協総会 全ト協第1回代表者協議会 |
| 7月 | 17日 (第3木曜日) | | | | | | 6/27 全ト協関東ブロック大会 |
| 8月 | 21日 (第3木曜日) | | | | 家族交流会 | | 関ト協総務・研修合同委員会 |
| 9月 | 18日 (第3木曜日) | | 児童養護施設支援 | | | | |
| 10月 | 16日 (第3木曜日) | 会計監査 | | 視察研修会 | | | |
| 11月 | 19日 (第3水曜日) | 第2回全体会議 臨時総会 | 児童養護施設支援 | 第2回研修会 | 家族交流会 | | 11/20 全ト協第2回代表者協議会 |
| 12月 | 18日 (第3木曜日) | | | | | | 関ト協研修見学会 |
| 1月 | 15日 (第3木曜日) | 表彰審査会 | | 第3回研修会 | | | 関ト協第2回総務委員会 |
| 2月 | 19日 (第3木曜日) | | 献血 | | | | 全ト協第3回代表者協議会 全ト協 全国大会 |
| 3月 | 19日 (第3木曜日) | 第3回全体会議 臨時総会・アワード・卒業式 | | 第4回研修会 | 会員交流会 | | |

※幹事会開催時間 16:00～18:00 (幹事会前 正副部会長会議 14:00～16:00)

第3号議案

一般社団法人 神奈川県トラック協会 青年部会

2025年度収支予算(案)

I. 収入の部

単位(円)

| 科 目 | 予算額 | 予算内訳 | 備考 |
|---------|-----------|-----------|---|
| 1、基本収入 | 2,830,000 | | 内訳下記 |
| ①会費収入 | | 2,480,000 | 124名×20,000円 |
| ②新入会費収入 | | 350,000 | 15名×20,000円(上期入会者) 5名×10,000円(下期入会者) |
| 2、雑収入 | 50,000 | | |
| 3、前期繰越金 | 4,541,000 | | |
| 収入合計 | 7,421,000 | | |

II. 支出の部

単位(円)

| 科 目 | 予算額 | 予算内訳 | 備考 |
|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 1、事業費 | 6,790,000 | | |
| ①委員会事業費 | | 2,800,000 | 5委員会活動他 |
| ②5エリア事業費 | | 2,450,000 | エリア交流他 |
| ③本部会議費 | | 200,000 | 関ト協会費他 |
| ④通信費 | | 50,000 | 郵送・振込手数料他 |
| ⑤慶弔費 | | 150,000 | 冠婚葬祭他 |
| ⑥備用品費 | | 800,000 | 名刺購入・フライヤー作成他 |
| ⑦雑費 | | 20,000 | |
| ⑧管理予備費 | | 20,000 | |
| ⑨次年度活動準備費 | | 200,000 | |
| ⑩周年積立費 | | 100,000 | |
| 2、予備費 | 631,000 | | |
| 支出合計 | 7,421,000 | | |